

救援物資集配体制の考え方（案）について

1 集配体制の考え方

- (1) ステージ区分について・・・・・・・・・・資料 2 - 2 (P 1)
- (2) 各ステージで供給する中核品目とその必要量算出基準について
・・・・・・・・資料 2 - 2 (P 2)
- (3) 中核品目の保管スペース原単位について・・・・・・・・資料 2 - 2 (P 4)
- (4) 予測される避難者数の推移（県全体）について・資料 2 - 2 (P 6)
- (5) 市区町村別避難者数（4 日後）について・・・・・・・・資料 2 - 2 (P 7)
- (6) 発災後経過日数別・市町村別必要倉庫（オフィス）面積について
・・・・・・・・資料 2 - 2 (P 8)
- (7) 災害時提供可能倉庫の市町村別面積について・・資料 2 - 2 (P 10)
- (8) 使用可能な拠点倉庫面積について・・・・・・・・・・資料 2 - 2 (P 11)

2 課題

- (1) 民間物流倉庫を主体とする物流体制の不確実性・・・・・・・・資料 2 - 3
- (2) 広域物資拠点と市町村物資拠点との関係・・・・・・・・・・資料 2 - 3
- (3) 物流倉庫の編在と空白地域・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 2 - 3

3 対策

- (1) 県有施設によるバックアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 2 - 4
- (2) 市町村との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 2 - 4
- (3) 県南部地域への対応・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 2 - 4
- (4) 自助・共助の取組みの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 2 - 4